

TOPICS

JPR初! デポへの太陽光発電設備を導入

2023年7月31日よりJPR本庄デポ（埼玉県本庄市）へ太陽光発電を導入・稼働しました。

規模は太陽光パネル234枚で設備稼働による年間発電量は約109.564KWh、CO₂排出量は年間におよそ49.63t（本庄デポにおける電力使用で排出されるCO₂の約20%）削減される見込みです。

デポへの太陽光発電の導入は、事業展開によるCO₂排出量削減にとどまらず、コスト削減による料金の適正化やサービス拡充、停電等災害時のBCP対策としても有効であるため、今後JPRデポを中心に導入拠点拡大を目指していきます。

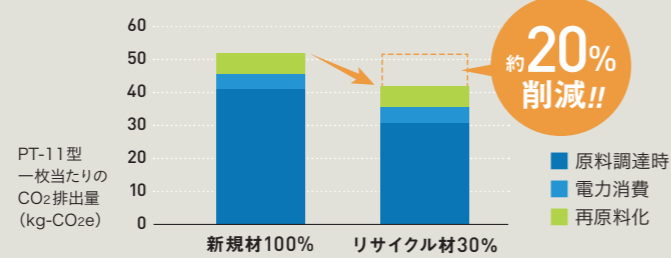
再生原料比率が約30%に向上しました!

JPRでは、持続可能な社会を目指すために、破損などによって使用できなくなったプラスチック製レンタルパレットを、再び同じパレットの原料としてリサイクルする取り組みをサプライヤー企業とともに進めています。

本取り組みの結果、新規に製造されるPT-11型プラスチック製パレットに占める再生原料の割合を約30%とすることに成功しました。

再生原料割合30%のプラスチック製パレットは、プラスチック原料の量を抑制することで、新規材を100%使用したものと比べて製造時におけるCO₂排出量が約20%削減され、環境面での効果も期待できます。

PT-11型の製造時におけるCO₂排出量比較



2024

Environmental Report

環境レポート



JPR 日本パレットレンタル株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル URL <https://www.jpr.co.jp> e-mail service@jpr.co.jp

0120-8010-11 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日を除く)

このカタログは再生紙とベジタブルインキを使用して制作しています。



SC_070_V1

JPR 日本パレットレンタル株式会社

環境負荷低減から始まる 脱炭素物流の実現への 挑戦

JPRは、企業理念「私たちの住む社会を、もっと豊かにする原動力となる」に基づき、モノの流れの最適化を図るとともに、脱炭素物流・脱炭素社会への貢献に挑戦し続けます。

私たちは、「モノの流れを最適化」することが、環境負荷低減への早道であり、脱炭素物流・脱炭素社会ひいては持続可能な社会につながると考えています。そのために、まずは私たちの事業が排出するCO₂の低減・削減をテーマに活動を実施することといたしました。事業活動において、直接的・間接的に排出されるCO₂の実態を把握し、そしてドラスティックに削減していく改革に取り組みます。

私たちは、当社の事業に関わる全てのステークホルダーとともに、環境に優しい物流の実現へ取り組み、人びとが安心・安全・安定した暮らしを続けられる持続可能な世界を目指します。

